

2024年3月6日

各位

日本アパレル工業技術研究会

会長 近藤 繁樹

発起人 白石 正裕

発起人 稲荷田 征

アパレル工業技術セミナー開催のお知らせ

“日本の工業技術の課題と今後シリーズ”

第一回：日本の生産現場からみた型紙設計技術の課題（その1）

日本のアパレル産業では、発注側（アパレル）と受注側（縫製工場）による分業体制が長い間続いていました。そのため設計工程（アパレル、デザイン型紙）と生産工程（縫製工場、工業用型紙）を分業することで生産効率化は進みましたが、お互いの技術情報のやりとりが少なくなったことで衣服を生産する上でいろいろな弊害が起っています。昭和時代後半からは各企業が海外進出にも伴い忙しいことが原因で技術セミナーの参加や各企業内での教育機会が減ることで高度技術の習得や伝承もなかなか進んでいません。近年、JQ ジャパンクオリティ、メイドインジャパンといった日本の生産技術力を見直す動きが出てきたこともあって、生産現場の技術情報をアパレル企画、設計、販売部門へフィードバックし、アパレル工程全体を見直す動きがすこしずつ増えてきました。とはいえ現場では、まだまだいろいろな課題が存在しています。

そこで、今、日本が抱えているこのような工業技術の課題を見直し、生産技術の継承及びレベルの底上げを目的とした技術情報をアパレル工程全体で共有することが、未来の日本のモノづくりを支えるためには必要ではないでしょうか。

このような背景を受けて日本アパレル工業技術研究会では、アパレルと縫製工場から見た設計・生産工程における型紙作成技術のそれぞれの現場での課題に着目したセミナーを企画しました。まずは生産工程における型紙設計に注目し、現場で起こっている型紙に関する技術でのいろいろな課題の解決策をアパレル工業技術に携わるすべてのプレーヤーに共有していきたいと考えています。

セミナー第一弾は、縫製工場で高度な技術を持つ技術者と自らブランドを持ち、自らも高品質のサンプルを製造されている会社の代表の2名から、生産現場のパタンナー目線で工業用型紙作成を中心に設計・生産工程の問題点にフォーカスした内容になります。このシリーズのセミナーはすべて終了後に編集した動画をWeb（YouTube）で配信します。

アパレル工業技術セミナー

第一回：日本の生産現場から見た型紙設計技術の課題（その1）

1. 日時：2024年4月25日（木）13:30 - 16:00 受付：13:15-
2. 参加方法：以下の3タイプで参加できます。
 - ① アズマ(株)東京本社 東京都台東区小島 2-1-1 で参加
 - ② 当日 Web(ZOOM)で参加
 - ③ 後日、動画配信 (YouTube) のみを視聴
3. 講演会スケジュール：
司会:久保 忠博氏（東レ ACS(株)）
 - ① 挨拶：日本アパレル工業技術研究会会長：近藤 繁樹氏 13:30-13:35
 - ② 日本の工業技術の現状とこれから : 稲荷田 征氏 13:35-13:45
 - ③ 生産現場から見た型紙設計技術の課題
 - A) 黒澤 由美氏 株式会社フクシマフロンティア 13:45-14:30
 - B) 田村 優季氏 ouca / Atelier y-uuki 14:40-15:40
 - ④ 質疑応答 15:40-16:00
4. 参加費用：
 - ① 会 員：無料（法人会員は3名まで、個人会員は1名）
 - ② 非会員：3,000円

※個人会員（年間10,000円）に新規入会されたい方は、年会費を入金ください。その場合、今回のセミナー参加費はいただきません。

新規会員入会をご希望の方は、申し込み時に以下5.のURL フォームから入力ください。
5. 参加申し込み方法:
以下のURL から申し込んでください。
<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfRkNQ0JW7dUIQe8HiXclYXCrtgNcqXD e3EGqeqj2XDXNhqrA/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0>
6. 振込先:
PayPay 銀行 普通 かわせみ支店(007) 口座番号 4585716 コンドウシゲキ
7. 主催：日本アパレル工業技術研究会 メールアドレス: apakoken@jat-ra.com
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-31 吉田ビル4F
電話/FAX :03-3512-4920

以上